

2020年に向けて、打つべし！

あしたのためにその3 (まちづくり・環境)

整備内容

(1) 東京オリンピック・パラリンピック競技会場周辺整備(拡充)

(平成31年度事業完了予定)

- ・ 墨6号、7号、10号、106号路線
電線共同溝整備工事 [595,619千円]
- ・ 墨7号、墨106号路線道路景観整備工事 [180,000千円]
- ・ 国技館通り道路景観整備工事 [350,000千円]

(2) 両国駅周辺のまちづくり(両国GD)

① 両国観光まちづくりランドデザインの推進[5,014千円]

エリア懇談会や地域連絡会でワークショップ等を積み上げながら、地区ごとの特性に応じた観光まちづくりを推進する。

② 歴史説明板の設置[5,000千円]

立川第二児童遊園(安兵衛公園)内に地域の歴史を紹介する歴史説明板を設置するなど、両国地域の回遊性の向上を図る。

③ 地域の既存イベントへの協力[200千円]

エリア懇談会、地域連絡会を通じて地域の意見を集約し、既存イベントの充実を図る。

(3) 両国リバーセンターの整備[2,000千円]

両国地区において、ホテルやレストラン、水上バス待合所、両国子育てひろば等を有する複合拠点施設を整備するとともに、水上ルートの拡大やスーパー堤防の整備等、防災機能の強化を図る。

資料4

問合せ

道路公園課長	齋藤 雄吉	内線5051
都市計画課長	武井 勝人	内線3901
観光課長	佐久間 英樹	内線5481
都市整備課長	天海 晴彦	内線3911
子育て支援総合センター館長	村田 里美	5630-6351

予算額(拡充)
1,125,619千円(競技会場周辺整備)
10,214千円(両国ランドデザイン)
2,000千円(両国リバーセンターの整備)

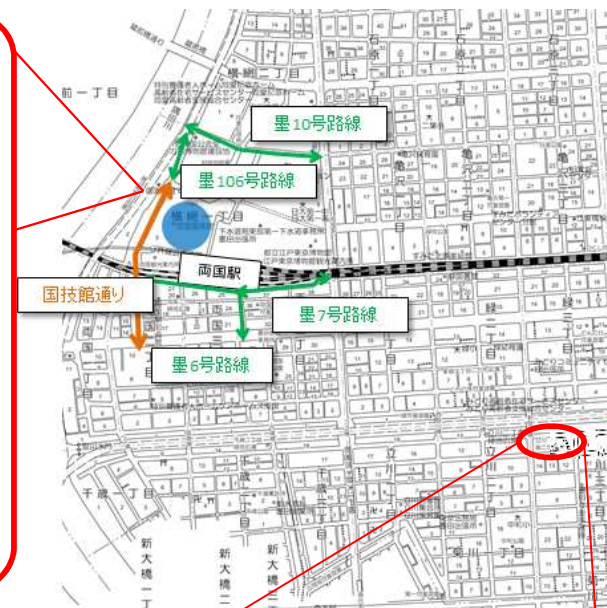
東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて新たなにぎわいを創出

■ 事業箇所図

■ 両国リバーセンター (複合拠点施設)(イメージ)



住所 横網1-2-15ほか
建築面積 約1,200㎡
階数 地上9階/地下0階



■ 歴史説明板の設置(イメージ) 立川第二児童遊園(安兵衛公園) (立川3丁目)に設置予定



2020年に向けて、打つべし！

あしたのためにその4 (まちづくり・環境)

1 目的

両国地区と主要観光施設を結ぶ路線において、安全・安心で快適な道路空間を整備する。

また、東京都名勝に指定されている旧安田庭園を魅力ある観光資源として再整備する。

2 整備内容

(1) 道路バリアフリー整備[130,020千円]

- ・墨111号路線:延長280m (総延長500m)
- ・歩道のバリアフリー化、街路樹植替え (新樹種については調整中)

(2) 歩行者・自転車通行空間整備[185,100千円]

- ・区役所通り:延長320m (総延長1,200m)
- ・歩道のバリアフリー化、街路樹植替え (プラタナス⇒ヒトツバタゴ)
- ※自転車レーン等の設置については平成31年度に実施予定

(3) 地点名標識英語表記改善[13,020千円]

- ・錦糸町、曳舟エリア

(4) 旧安田庭園再整備 [55,224千円]

- ・園路沿い柵、ライトアップ用施設、灯籠の調整、石積護岸補修等

(5) 北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業 (再掲)[503,980千円]

- ・コミュニティ道路整備、隅田公園再整備、小梅橋架替え、地元協議会等

3 スケジュール

【墨111号路線】平成30年度～平成31年度(予定)

【区役所通り】～平成31年度(予定)

【地点名標識英語表記改善】～平成31年度(予定)

予算額

383,364千円 (1) (2)(3)(4)

503,980千円(5)

問合せ

都市整備課長

天海 晴彦 内線3911

道路公園課長

齋藤 雄吉 内線5051

事業箇所図

